

教材・支援機器活用実践事例【ICT】

様々な資料を提示ための ICT 活用

「学習資料等の拡大提示」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・高等部保健医療科 2 年
	障がい名等	視覚障がい
	子どもの実態 (学习上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習端末としてノート PC や iPad を使用。操作には慣れている。 ・ 書字に苦手意識があり、授業では筆記しない。 ・ 拡大教科書 (26pt) や学習プリント (PDF ファイル) を使用して学んでいる。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	世界史 A, 日本史 A
	単元(題材)名	
	単元(題材)の概要	図表やグラフ等などの資料から読み取り考察する
教材・教具支援機器について	教材・教具支援機器	<p>資料 PDF の転送、教科書資料の拡大表示</p>  <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> タブレット端末で PDF を表示 実物投影機で資料を提示 TV モニターで拡大表示 </p>
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <p>○ 1 時間分の授業で使用する学習プリントの PDF ファイルを転送し、手元で拡大して見られるようにする。</p> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タブレット端末による撮影や拡大表示を使用することで、様々な資料を提示できるようにする。 ・ 実物投影機で教科書の図表も TV モニターで観られるようにする。
	材料・作成方法等	タブレット、TV モニター、実物投影機、AirDrop
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な資料を手軽に活用することができたことで、生徒が興味・関心をもつきっかけとなった。